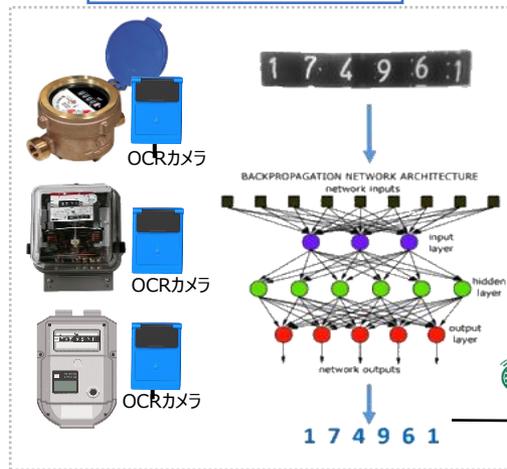


遠隔自動検針サービス

段階的なアプローチにより、機械式メーターの遠隔検針から、検針値の見える化、最適化まで実現する。

展開
予定

1. デジタル化



Edge AI技術を利用した自動検針

1. 機械式メーター（電気、ガス、水道）に当社の自動検針機（OCRカメラ）を取り付ける。
2. メーターの写真を自動的に撮影し、エッジAIにより検針値を自動読み取る
3. 検針値をIoTの通信規格でアップロードする

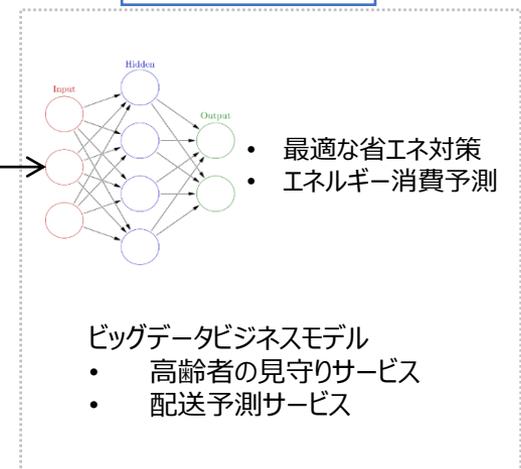
2. 見える化



消費量のグラフ化

1. 電気、ガス、水道の使用量を一覧や時間帯別グラフで表示する。
2. 使用量に応じて、自動的に請求書を作成する
3. 使用量が事前に設定した閾値を超えた場合に、アラートを配信する

3. 最適化



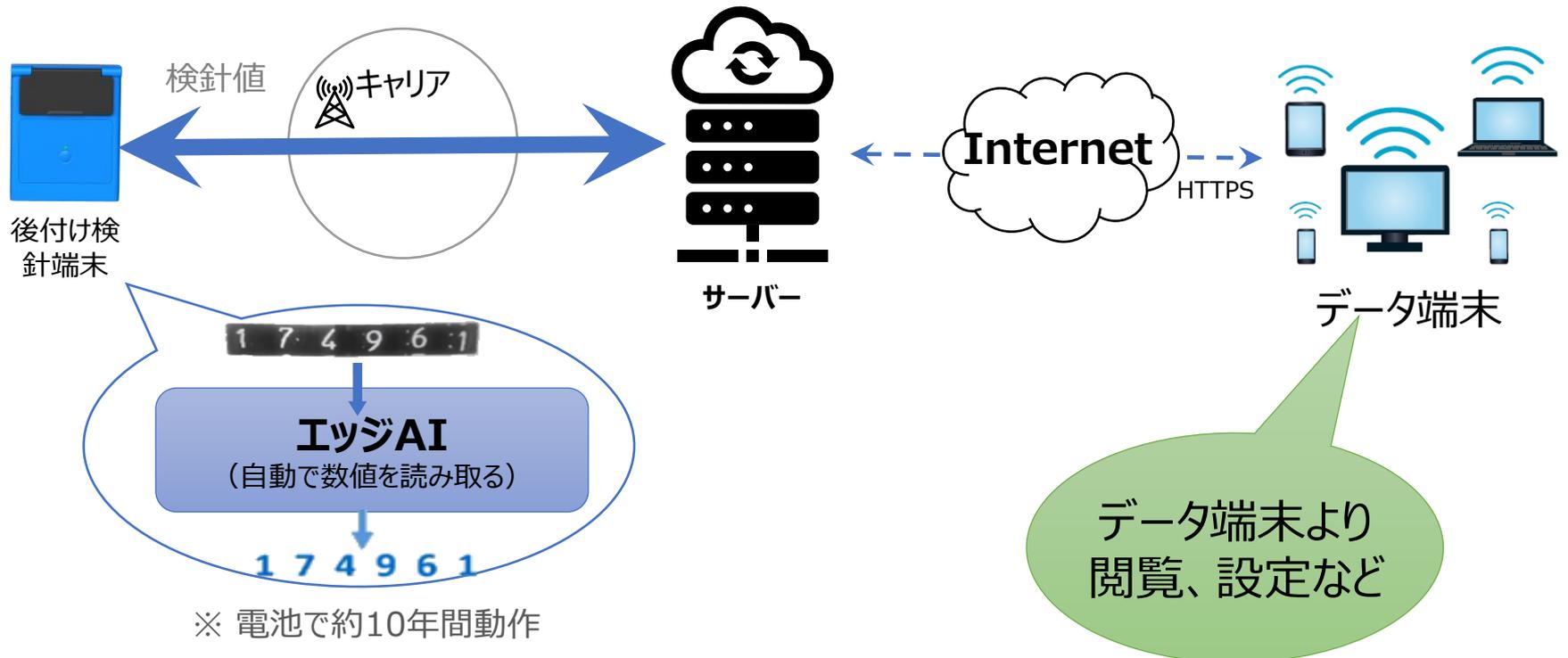
ビッグデータ分析による最適化

1. サーバーに蓄積した使用量データを基つき、ビッグデータ分析を行う。
2. ビッグデータ分析により、省エネルギー対策を自動的に提示する。
3. 使用量モニタリングにより、高齢者見守りサービス、配送予測サービスを提供する

システム構成



OCR式LPWA自動検針サービスのネットワーク構成



日本唯一

独自のエッジAI技術を使った後付自動検針

究極の消費電力削減

電池駆動で約10年間の動作を実現

高度の認識率

追加学習可能なAIにより高認識率を実現

クラウドとダイレクト通信

LPWAを使ってクラウドにダイレクトにデータ通信